

多可中学校 校歌

作詞：吉田田タカシ

作曲：尾崎克典

Andante ♩ = 76~84

1

Voice

Piano

C G/B 3 Am Fm/A^b C/G Fm6 Csus4/G

5

Voice

Piano

A1 C G/B Am C7/G FM7 Em7

F6/C C

1 くつ ひもを— む— すびな おし て— すこし さきの とともに 駆け
え て ま— すか みらいの わたし— おぼ えて ます か この う—

9

Voice

Piano

Dm9 G7 C Gm7/B^b Am7 Fm/A^b C/G F[#]dim(11) B7

寄 る— べつ に やく— そくした わけ じゃ ない けど— ずつ— と ともだち なん
た を— いつ か くち— ずさむ 来たる 日 の ため に— きぼ うを こ こに 埋 め て

13

Voice

Piano

Em Dm7(11)G7 A2C C7/E F Fm Dm Gaug

だ ろう— つま ら ない こ と で わ ら い こ ろ— げ て な や み が— ない わ け じゃ な
お こ う— お と な— に な っ— て ど こ に い て も 目 を 閉 じ— れ ば よ み が え

gva

7 C6 C^{dim} Dm7 G7 C Caug/E F Dm7(b5) C/E Fm6 Csus4/G

い けどー みず しぶきが宙にとどまっている うつくしいーときが れきしにとけて
 る 日々ー みみ を澄ませばとおく聞こえる いまも背なかを一押すともものせーい

Pno.

27 C Gm7/C C7 **B**F G Em7 Am7 Dm7 G7

ゆ くー 澄んだ ひとみ の わ た しはかわ 揺れて ひかーて なが
 え んー すい でんに うつる 青空 の 一本みちをじて んしゃ漕ーいで わた

Pno.

25 C C^{dim} Dm7(11) G7 F G E/G[#] Am Am/G F C/E Dm7 Cdim/F[#]

れてゆーく あの やまのーように どう どう と生きてー かぜ のようーにじゆうに
 しはすすむ いく え のーやまかげのグラ デーションー あの かぜ のにおいをわ

Pno.

29 C/G Cdim/G G7 **C** C G/B Am Em/G F F^{dim}(11) C/G A7

おどろうー ワク ワクもーチクチクも全 部 見つめて その ままの 自分ーをー抱き
 すれ ないー

Pno.

33 Dm Fm/A^b G7 C G/B Am *E/G[#] Dm7/F F[#]dim G G^ø

しめてはしる わたしたちーかんじあつーて こころをみがくーあゝ多可中ー

37 F6/G C 1.

学 校

41 2. **meno mosso**

2 聴 こ

* 35小節目の3, 4拍目、高いミが出せる生徒は上音を歌う。
高いミが出せない生徒は下音を歌う。

1、靴紐を結び直して
少し先の友に駆け寄る
別に約束したわけじゃないけど
ずっと友達なんだろう

つまらないことで笑い転げて
悩みがないわけじゃないけど
水しぶきが宙にとどまっている
美しい瞬間(とき)が歴史にとけてゆく

澄んだ瞳の私は川
揺れて光って流れてゆく
あの山のように堂々と生きて
風のように自由に踊ろう

2、聴こえてますか 未来のわたし
憶えてますか この歌を
いつか口ずさむ 来たる日のために
希望、を校庭(ここ)に埋めておこう

大人になってどこにいても
目を閉じればよみがえる日々
耳を澄ませば遠く聞こえる
今も背中を押す友の声援

水田に映る青空の一本道を
自転車を漕いでわたしは進む
幾重の山影のグラデーション
あの風のにおいを忘れない

ワクワクもチクチクも全部見つめて
そのままの自分を抱きしめて走る
わたしたち感じあって心を磨く
あゝ多可中学校